平成３０年度事業報告

地域包括ケアシステムの構築が推進される中、従来の社会福祉協議会活動と地域包括ケアシステムが融合することにより、今後の地域福祉は大きな転換期を迎え、ますます住民主体の取り組みが重要となってきます。

計画期間の中間である４年目となる第３期地域福祉活動計画は、基本目標に沿って各種事業に積極的に取り組みました。行政計画である中原区地域福祉計画の改定に合わせ、第３期地域福祉活動計画を１年延長して、令和２年度までとしたことにより、これまで以上に、行政と社協が一体となって地域住民の福祉向上に取り組みました。

広報啓発活動では、広く社会福祉協議会を地域住民に啓発することを目的として、本会のマスコットキャラクター「中原パルるん」を製作しました。機関紙「社協なかはら」を年４回発行し、町内会・自治会の協力を得て全戸配付しました。また、ＪＲ武蔵小杉駅交通広場に設定されている川崎市掲示板２か所を借り受けて、本会や共同募金のポスターの掲示､中原区ガイドマップに本会の情報を掲載し､区民に向けての広報に取り組みました。さらに、ホームページを随時更新し、最新情報の発信に努めました。

なかはらボランティアセンターでは、運営委員の積極的な参画により、ボランティア活動経験者による相談窓口の実施や各種講座の企画開催等、運営の充実を図りました。

また、ボランティア情報紙「ポポラーレ」をカラー印刷で年４回発行し、ボランティアセンターの広報啓発に努めました。

指定管理事業では、区内７か所の老人いこいの家においては、新たな指定管理者となるため、川崎市社会福祉協議会とのグループ申請を行い、令和元年度からの５年間を市区社会福祉協議会との協働により、指定管理者として運営を行っていくことになりました。

今年度も運営委員会の協力を得て地区社会福祉協議会等の関係団体と連携し円滑な管理運営に努めました。

中原老人福祉センターにおいては、設備改修や事業の充実を図り、より利用しやすい施設となるよう努めました。

中原区あんしんセンターでは、日常生活自立支援事業を円滑に実施しました。

今年度、日曜日に開催したなかはら福祉健康まつり、障害者（児）リフレッシュ事業や子育て支援に関する事業、車いす貸出事業などの充実に努めました。また、地区社会福祉協議会や当事者団体、ボランティアグループを対象とした活動費助成事業や区内の関係団体･福祉施設についても区役所との連絡調整を通じて地域福祉の推進と向上に努めました。

1　法人運営事業

（１）組織運営活動

改正社会福祉法を遵守し、理事会、評議員会を中心に適正かつ円滑な法人運営を図りました。

①理事会

開催日	内　容
H30. 5. 28	・平成29年度事業報告及び決算報告について ・監事監査報告 ・評議員候補者の選任について ・定時評議員会の招集について ・老人いこいの家の指定管理応募について その他 ・公益財団法人川崎市市民自治財団理事の推薦について 報告事項 1.川崎市社会福祉協議会組織経営計画における市・区社協の法人合併の検討について 2.平成30年度賛助会員の募集協力について
H30. 12. 3	・平成30年度第1次補正予算案について ・平成30年度第2回評議員会の招集について 報告事項 1.会長の職務執行状況について 2.老人いこいの家指定管理者応募について 3.市・区社協の法人合併について 4.区社協マスコットキャラクターについて
H31. 3. 8	・平成30年度第2次補正予算案について ・社会福祉法人川崎市社会福祉協議会との合併について ・経理規程の改正について ・平成31年度事業計画案・予算案について ・区社協イメージキャラクターについて ・平成30年度第3回評議員会の招集について 報告事項 1.会長の職務執行状況について

②評議員会

開催日	内　容
H30. 6. 28	・平成29年度事業報告及び決算報告について ・監事監査報告 ・老人いこいの家の指定管理応募について 報告事項 1.川崎市社会福祉協議会組織経営計画における市・区社協の法人合併の検討について
H30. 12. 26	・平成30年度第1次補正予算案について 報告事項 1.老人いこいの家指定管理者応募について 2.市・区社協の法人合併について 3.区社協マスコットキャラクターについて

開催日	内　容
H31. 3. 26	・平成30年度第2次補正予算案について ・社会福祉法人川崎市社会福祉協議会との合併について ・経理規程の改正について ・平成31年度事業計画案・予算案について ・区社協イメージキャラクターについて

③監事会

開催日	内　容
H30. 5. 22	・平成29年度事業実施報告について ・平成29年度決算報告について ・監事監査報告について

④評議員選任・解任委員会

開催日	内　容
H30. 6. 19	・評議員の選任について ・その他

（２）財政基盤の充実

組織運営及び事業活動を推進するため賛助会員の増強等に努めました。

①賛助会員の募集

賛助会員数　1,924 件（個人・団体）

（内訳）住吉地区社協 628 件・玉川地区社協 309 件・丸子地区社協　267 件
小杉地区社協 409 件・大戸地区社協 311 件・区社協取扱い分 0 件

（３）区社協会長表彰及び感謝の実施

中原区における地域福祉の増進に貢献された方に対して、会長表彰要綱に基づき「なかはら福祉健康まつり」において表彰及び感謝状の贈呈を行いました。

○表彰：個人２２名・３団体／感謝：個人１名・１団体

２　調査研究事業

（１）第３期地域福祉活動計画の推進と進行管理

第３期地域福祉活動計画（平成２７年度～令和２年度）の基本目標に沿って各種事業を実施しました。

３　企画広報事業

（１）広報啓発活動

機関紙「社協なかはら」を年４回発行しました。ホームページのデータ管理と更新を行い、福祉の啓発や社協事業の紹介・ＰＲ並びに福祉・ボランティア情報を適時に配信しました。

①機関紙「社協なかはら」

号	発行日	発行部数	内　容
第109 号	Ｈ３０．７．１	88,000	・事業報告・決算、事業計画・予算、賛助会員募集　他
第110 号	H30.10.1	88,000	・共同募金運動、年末たすけあい運動見舞金案内、なかはら福祉健康まつり案内　他
第111 号	Ｈ３１．１．１	88,000	・会長年頭あいさつ、福祉健康まつり報告、会長表彰・感謝状受賞者の報告　他

号	発行日	発行部数	内　容
第112号	H31.3.31	88,000	・マスコットキャラクター誕生、共同募金実績報告、賛助会費実績報告、福祉活動助成申請案内　他

②社協なかはら等編集委員会

開催日	会　議	内　容
H30.4.19	編集委員会	・第109号の発行について
H30.6.5	作業部会	・編集作業
H30.7.24	編集委員会	・第110号の発行について
H30.8.27	作業部会	・編集作業
H30.10.25	編集委員会	・第111号の発行について
H30.11.21	作業部会	・編集作業
H31.1.22	編集委員会	・第112号の発行について
H31.2.28	作業部会	・編集作業

③その他

ＪＲ武蔵小杉駅交通広場の川崎市掲示板を借り受けて、本会ポスターや共同募金ポスターを掲示しました。

中原区ガイドマップ等への区社協情報の掲載や、区社協リーフレットを作製し，広報に取り組みました。

（２）福祉関係交流集会

中原区民祭への参加協力を通じて、社協事業の紹介、ＰＲを図りました。また、中原区役所庁舎を会場に、区内福祉関係者による実行委員会形式で「第２２回なかはら福祉健康まつり」を開催しました。

①中原区民祭

開催日	会　場	内　容
H30.10.21	等々力緑地	区社協や民生委員児童委員活動等の広報・啓発のため、①パンフレット等の配布、②募金箱の設置、③共同募金活動の一環として募金協力者にゲーム(スーパーボールすくい、ラムネのすくいどり)実施

②なかはら福祉健康まつり

開催日	会　場	内　容
H30.11.18	中原区役所	・5階:区内のボランティア団体による活動紹介、表彰、手話コーラス、各種福祉健康相談・福祉体験、展示コーナーの開設　他 ・1階:作品展示　他 ・正面玄関:バザー、模擬店　他 ・会場全体:福祉健康体験ウォークラリー ・その他:参加団体反省会(まつり終了後) 来場者数:約1，300名

４　連絡調整事業

（１）関係機関等との連絡調整

各種連絡会議等に参加協力し、関係機関･団体との連携及び連絡調整を図りました。

①中原区地域ケア推進会議

区役所地域みまもり支援センター、高齢・障害課、区内地域包括支援センター、介護支援専門員連絡会、町内会・自治会、区民児協等関係団体・機関による連携、情報交換、相互協力を推進する会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.7.2	･今年度の取組、地区カルテの報告、地域ケア圏域会議の報告　他
H30.10.31	･地域包括ケアシステム推進における将来のあるべき姿の共有　他
H31.3.18	･地域包括ケアシステム推進に向けた将来のあるべき姿の共有、認知症啓発、地域ケア圏域会議の報告　他

②中原区要保護児童対策地域協議会実務者会議区代表者部会

虐待等の要保護児童等を対象とした関係機関による情報交換、相互協力を推進する会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.8.24	･要保護児童対策地域協議会、川崎市の児童虐待対応に関する報告、情報共有
H31.1.31	･講演会、意見交換、情報共有

③中原区子育て支援推進実行委員会

地域で安心して子育てができるよう日常的な見守り声かけ活動の基盤整備、人材育成、拠点づくり、啓発及び普及を推進する会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.6.18	･平成 30 年度役員の選任、平成29 年度決算･活動、平成 30 年度予算･活動
H31.3.20	･平成 30 年度の活動報告、平成 31 年度の活動計画及び予算、　他

④中原区総合子どもネットワーク会議

関係機関の情報交換、相互協力による子育て支援を推進する会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.6.25	･代表及び副代表、会計の選出について ･平成29 年度事業報告及び平成 30 年度事業計画について　他
H30.10.17	･各部会活動報告、事業報告、情報交換　他
H31.3.15	･各部会活動報告、事業報告、情報交換 ･平成 30 年度活動報告及び平成31 年度活動計画　他

⑤中原区子育て自主グループ支援部会

部会や子育てグループリーダーの交流会等による区内子育てグループの支援を協議する部会に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.5.23	･子育てグループリーダー交流会について、情報交換　他
H30.7.2	･「子育てグループリーダー交流会」 親子遊び紹介、子育てグループリーダー経験者の講話 グループリーダー同士での交流会、情報交換 会場:中原区役所別館1階　幼児室
H30.11.27	･「子育てグループ知りたいな～グループの紹介をします～」(子育てグループ説明会)の開催について、情報交換　他

開催日	内　容
H31.2.19	・「子育てグループ知りたいな～グループの紹介をします～」の開催について　他
H31.2.25	・「子育てグループ知りたいな～グループの紹介をします～」 ※区社協主催事業　内容後述

⑥中原区子育てボランティア部会

部会や「子育てボランティア交流会」、「子育てボランティア研修」等による区内子育てボランティアの支援を協議する部会に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.5.23	・平成 30 年度の活動方針について　他
H30.9.27	・研修会の開催について ・「子育てボランティア交流会」企画について　　他
H30.10.15	・「子育て支援ボランティア講座」 子育て中の親子との接し方 講師　横浜国立大学教育学部　教授　井上　果子　氏 会場：中原区役所会議室
H30.12.4	・子育てボランティア交流会について　他
H31.1.21	・子育てボランティア部会交流会 子育てボランティアの輪を広げよう「私たちにできることを語り合おう」 グループに分かれて情報交換・交流、おもちゃ紹介　等

⑦なかはら子ども未来フェスタ

中原区内の子どもに関わる団体や機関等が一堂に会し、情報交換や交流の場として子ども支援を推進する催しに職員が参加しました。

名　称	開催日、内　容
実行委員会	H30.7.5　8.29　11.12　12.13　H31.2.7
検討プロジェクト	H31.3.14
第 13 回なかはら 子ども未来フェスタ	H30.11.23　午前 10 時～午後 3 時　会場：中原区役所 テーマ「きて・みて・あそんで・支えあう笑顔の輪」

⑧オアシス井田運営委員会

運営課題の検討や行事・研修等を検討する委員会に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.6.8	・運営委員会について、センター活動状況報告・決算報告、オアシスフェスタについて意見交換
H30.10.26	・センター活動報告、平成30年度予算執行状況、オアシスフェスタについて、活動に関する意見交換
H31.2.8	・センター活動報告、平成30年度予算執行状況、平成31年度事業計画・活動計画（案）、予算（案）

⑨なかはら会

中原区内の精神保健福祉関係団体が情報交換を行う会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.5.10	・自己紹介、平成29年度決算・平成30年度予算、バスハイクについて、交流会について、情報交換
H30.7.12	・バスハイクについて、交流会について、情報交換
H30.11.8	・バスハイクについて最終確認、もちつきの役割分担について、交流会について、情報交換
H31.1.10	・交流会について、もちつきについて、情報交換
H31.2.19	・なかはら会交流会
H31.3.14	・もちつき大会振り返り、交流会の反省について、次年度の計画について、情報交換

⑩いこい元気広場運営調整会議

区内いこいの家でいこい元気広場を受託運営する事業者と区役所、区社協との連絡会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30,5.18	・各会場の参加・運営状況、施設利用状況、事業運営、意見交換　他
H30.9.7	・各会場の参加・運営状況、施設利用状況、事業運営、意見交換　他
H31.3.12	・各会場の参加・運営状況、施設利用状況、事業運営、意見交換　他

⑪中原区地域包括ケアシステムネットワーク会議

関係機関の情報交換、相互協力による地域包括ケアを推進する講演会に職員が出席しました。

開催日	内　容
H31.3.7	（講演会） ・【災害被災地のコミュニティ再建と「地域包括ケア」の課題―東日本大震災・熊本地震被災地での実践事例を通して】 東京大学高齢社会総合研究機構　特任講師　後藤　純　氏

⑫中原区自立支援協議会

区内の障害福祉に関わりのある事業所や団体、行政機関や障害者相談支援センター職員などが集まり、「障害のある人もない人も共に暮らす、住みやすい街づくり」のための情報交換等を目的とした会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.4.20	・今年度の体制の確認、今年度の専門委員会担当決め、年間スケジュール確認、情報交換
H30.5.18	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
H30.6.15	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
H30.7.20	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
H30.8.17	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
H30.9.21	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
H30.10.19	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
H30.11.16	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
H30.12.21	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
H31.1.18	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
H31.2.15	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
H31.3.15	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換

⑬社会を明るくする運動中原区推進委員会

犯罪や非行防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安全・安心な地域社会を築くことを目的とした会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.6.7	・第 67 回中原区社会を明るくする運動実施結果報告 第 68 回中原区社会を明るくする運動実施要綱案、事業計画案、予算案
H30.7.19	・第 68 回社会を明るくする運動中原区大会 社明標語入選表彰、講演、吹奏楽演奏　中原市民館ホール

⑭中原区防災連携協議会全体会議

防災活動を通して、地域の関係機関が連携して、安全・安心な地域社会を築くことを目的とした会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H31.3.7	・中原区防災連携協議会設置要綱の改正、各部会からの活動報告　他

⑮中原区二次避難所施設連絡会議

防災活動を通して、地域の関係機関が連携して、安全・安心な地域社会を築くことを目的とした会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H31.1.31	・要配慮者参加による避難所設置訓練の報告、避難所運営ゲーム(HUG)　他

⑯中原区地域福祉計画推進検討会議

区役所地域みまもり支援センター、高齢・障害課、町内会・自治会、区民児協等関係団体・機関による連携、情報交換、相互協力を推進する会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.7.24	・第 4 期中原区地域福祉計画取組結果及び第 5 期中原区地域福祉計画取組計画について、第 5 期中原区地域福祉計画における主要な取組についての検討(事例報告)　他
H31.2.14	・第 5 期中原区地域福祉計画取組状況について、第 5 期中原区地域福祉計画における主要な取組についての検討　他

⑰地域生活支援ＳＯＳかわさき事業　中原区連携ネットワーク会議

中原区内の各法人・施設が持つノウハウ、専門性や設備などを活用した「地域における公益的な取組」を横に繋ぐとともに、地域や生活課題の解決に向けて専門領域を超えた取組を行う会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.7.3	・事業説明、各相談機関等機能説明及び把握する地域・生活課題(ニーズ)について、グループワーク　他
H31.2.28	・事業経過報告、事例検討　他

⑱地域包括ケアシステム推進会議

地域福祉を担う様々な分野の会員が連携を深め、情報を共有し、地域包括ケアシステムのさらなる主体的な取り組みを図ることを目的に行う会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H30.7.30	・川崎市・社協における地域包括ケアシステムの取組み　他
H30.11.14	・取組事例、アンケート集計結果、協議「居場所づくり」　他
H31.3.13	・取組事例、協議「担い手」、2019 年度の「社協・地ケア会議」　他

（２）会員への情報提供

会員向け情報紙「なかはらタイムズ」を毎月発行しました。

（３）区内福祉関係諸団体相互の交流と連携

①中原区社会福祉協議会　新春のつどい

開催日	会　場	内　容
H31.2.8	ホテル精養軒	中原区内の福祉関係者が一堂に会し、相互の交流と親睦を深める

５　助成事業

（１）高齢者ふれあい活動の支援

地区社協や福祉団体等への活動経費の一部助成を通じて、地域福祉活動や在宅福祉活動を育成支援しました。（※地区社協が実施する一人暮らし高齢者会食会は「６　地域福祉活動事業」に掲載）

①高齢者会食・配食ボランティアグループ活動の育成援助

グループ名	会　場	年間実施回　数	1回平均利用者数
中原老後を良くする会	中丸子老人いこいの家	43 回	28 名

②ミニデイサービス活動の育成援助

グループ名	会　場	年間実施回　数	1回平均利用者数
丸子玉川リハビリクラブ	中丸子老人いこいの家･下沼部小学校･福祉パルなかはら他	52 回	14 名

③スキルアップ講座の実施

開催日	内　容	参加人数
H30.7.23	ミニ講話、調理実習、試食、質疑応答 講師　M’S Kitchen	23 名

（２）会員団体に対する活動助成

第６種会員（障害者等当事者団体）並びに第７種会員（ボランティアグループ）の運営及び活動経費の一部助成を通じて、育成支援しました。

①活動助成

団体数	助成額	内　訳
20団体	580，000円	第6種会員　10団体　300，000円 第7種会員　10団体　280，000円

６　地域福祉活動事業

（１）地区社協一人暮らし高齢者会食会活動の支援

各地区社協が実施する一人暮らし等高齢者等を対象とした会食会活動の実施に協力支援しました。

地区社協名	会　場	年間回数	1回平均参加者数
住吉地区社協	井田老人いこいの家	6回	83名
	西加瀬老人いこいの家	6回	63名
玉川地区社協	上平間第一町内会会館	8回	36名
丸子地区社協	丸子多摩川老人いこいの家	6回	60名
小杉地区社協	等々力老人いこいの家	6回	45名
	市ノ坪上町会館	6回	34名
	市ノ坪住宅集会所	6回	36名
	今井中学校他	6回	28名
大戸地区社協	新城･ごうじ老人いこいの家	11回	33名

（２）子育て支援事業

区内の子育て家庭の支援と交流を図るため、各種講座等を開催しました。

①講座「～子育ち・親育ち～こころの子育て講座」の開催

子育て中の親を対象に、わが子を前に感じる悩みや不安に対して、ゆとりをもって子育てを楽しむヒントを学び、子どもと共に親として成長していくきっかけとなることを目的に開催しました。

・「～子育ち・親育ち～こころの子育て講座」

開催日	内　容	参加人数
H30.9.19 H30.10.17 H30.11.28	・1日目「一緒に考えよう！誰でも持っている子育てのイライラや不安」 ・2日目「子どもの主体性を活かす『子ども同士のトラブルへの仲介と仲裁』」 ・3日目「子育てでイライラした時の心の整理」	申込者数:24名 1日目:　17名 2日目:　18名 3日目:　10名

②子育て交流会「子育てグループ知りたいな～グループの紹介をします～」

子育てグループにメンバー募集と活動紹介を行う場を提供し、地域とのつながりや仲間づくりによるグループ活動の活性化を目的に開催しました。

開催日	内　容	参加人数
H31.2.25	・ブースでの子育てグループの説明や懇談 ・お絵かきコーナー ・手造りおもちゃ体験コーナー ・なかはら親子体操 ・子育てグループ紹介冊子、チラシの配布	251名 (一般:99組206名) (ｸﾞﾙｰﾌﾟ:7団体45名)

（３）図書・ビデオの収集と閲覧・貸出

学習や福祉啓発を推進するため、福祉・ボランティア関係図書資料、ビデオの閲覧、貸出を行いました。

種　別	所蔵数	年間貸出件数
図書	355　冊	1件
ビデオ	127　本	4件

（４）福祉教育に対する支援

学校での福祉授業への協力や、学校・企業・団体が行う福祉体験に伴う機材の貸出を行いました。

①学校での福祉授業への協力

学校別	対応校数	内　容
小学校	13校	・授業プログラム作成の協力 ・講師の紹介及び派遣、職員派遣 ・福祉体験等の受入れ先紹介
中学校	3校	
その他	1件	

②福祉用具の貸出

年間貸出回数	貸出内容
18回	研修用車いす、高齢者疑似体験グッズ、アイマスク他

③チャレボラ２０１８

回	開催日	参加人数	内　容
1	H30.7.21 ～ H30.7.22	230名	・オリエンテーション 『ボランティアってどんなこと？福祉とは？』 講師　社会学博士　牧岡英夫氏
2	H30.7.24	3名	・『わいわいクラブ』で保育ボランティア体験
3	H30.7.26	2名	・特別養護老人ホームで高齢者の方々と交流①
4	H30.8.2	0名	・コーヒーをいれながら地域の居場所づくりを体験
5	H30.8.3	4名	・障がい者施設で利用者さんと音楽を通して交流
6	H30.8.7	3名	・特別養護老人ホームで高齢者の方々と交流②
7	H30.8.18	164名	・まとめ～終了式～ メッセージボードづくり 講師　社会学博士　牧岡英夫氏

7　在宅福祉活動事業

（１）移送サービス事業

公共交通機関による移動が困難な高齢者や障害者に対して、福祉車両の貸出による移送サービス事業を実施しました。事業実施にあたって、移送サービス事業運営委員会を開催し、事業廃止に向けた協議等を行い、今年度をもって事業を廃止することを決定しました。

①利用状況

車両台数	利用登録人数	利用件数
１台	５名	１３件

②移送サービス事業運営委員会

開催日	内　容
H30.10.4	・移送サービス事業の現状報告について ・移送ボランティアの表彰について ・移送積立金について　他

（２）障害者（児）リフレッシュ事業

区内在住の障害者(児)及びその家族への生きがいや自立支援を目的に、川崎フロンターレホームゲームに招待しました。

①障害者（児）リフレッシュ事業

開催日	内　容
H30.11.3	川崎フロンターレホームゲームを観戦しよう！ 会場:等々力陸上競技場　参加:190 名(申込 263 名)

②障害者（児）リフレッシュ事業等運営委員会

開催日	内　容
H30.6.1	・平成 30 年度障害者(児)リフレッシュ事業内容について　他
H30.8.21	・平成 30 年度障害者(児)リフレッシュ事業内容について　他
H30.10.22	・平成 30 年度障害者(児)リフレッシュ事業内容について　他
H31.1.29	・平成 30 年度障害者(児)リフレッシュ事業内容について　他

（３）車いす貸出事業

区内の高齢者･障害者の方で一時的に必要な方に対し車いすを短期間(最長２ヶ月)貸出しました。

稼動台数	件･台数	
33台 (内、子ども用2台)	利用件数	134件
	貸出台数	137台

（４）福祉用具リサイクル事業

不要になった福祉用具を「ゆずりたい方（福祉用具提供者)」と「ゆずってほしい方(福祉用具希望者)」の橋渡しをしました。

提供者数	希望者数	成立件数
12件	6件	4件

※福祉用具希望受付者以外の住民との成立件数を含む

（５）川崎市高齢者フリーパス交付業務受託事業

川崎市高齢者外出支援乗車事業対象者に、川崎市高齢者フリーパスの交付販売を行いました。

種　別	1,000 円	3,000 円	6,000 円	12,000 円	福祉パス	年間合計
交付枚数	85枚	98枚	41枚	18枚	186枚	428枚

8　共同募金配分金事業

（１）共同募金配分報告

一般募金(赤い羽根共同募金)		年末たすけあい募金	
中原区社協 事　業　費	5,264,052 円	地域援護費等	11,563,790 円
機関紙等発行	3,258,000 円	障害者(児)リフレッシュ事業	1,150,000 円
ホームページ管理運営	196,000 円	活動助成配分事業	805,000 円
区･地区社協関係者研修	61,000 円	地区社協活動費	5,397,790 円
地区社協育成費助成	669,052 円	見舞金事業	4,211,000 円
協賛事業	80,000 円		
広報啓発物作製･掲出事業	500,000 円		
ボランティアセンター	500,000 円		

（２）年末たすけあい運動見舞金配分事業

対象者	配分世帯数	配分総額
知的障害者世帯	91世帯	546,000円
身体障害者世帯	318世帯	1,908,000円
ひとり親世帯	47世帯	282,000円
災害遺児等福祉手当受給世帯	1世帯	6,000円
要介護高齢者世帯	50世帯	300,000円
精神障害者世帯	80世帯	480,000円
合　計	587世帯	3,522,000円

９　ボランティア活動振興事業

（１）なかはらボランティアセンターの運営

①なかはらボランティアセンター運営委員会

開催日	内　容
H30.5.22	・平成29年度事業報告について ・平成30年度なかはらボランティアセンター運営委員会の年間計画について
H30.8.31	・なかはらボランティアセンター担当部会の進捗状況報告及び下半期の計画について
H30. 11.20	・なかはらボランティアセンター担当部会の進捗状況報告及び下半期の計画について
H31.2.20	・なかはらボランティアセンター担当部会の進捗状況報告について ・平成31年度事業計画について

担当制（充実強化を図るため、各運営委員の知識や経験及び所属団体の特性をいかした担当制を導入しました。）

担当部門	内　容
①運営委員会	・運営委員会の開催及び研修の企画
②相談窓口・広報	・相談窓口開設の運営、ボランティアグループ支援 ・ボランティア情報紙「ポポラーレ」の編集、発行 ・区内イベント出展
③講　座・研　修	・一般区民を対象としたボランティア講座、研修等の企画

②相談窓口

開設日は火曜日、木曜日、第２・４週の土曜日の午後１時３０分から４時までボランティア相談員を配置し、相談員の定例会を毎月第２週の土曜日に実施しました。

なかはら福祉健康まつり時に臨時相談窓口を開設しました。

③広　報

ア　ボランティア情報紙「ポポラーレ」の発行と、関係機関への周知・発送

発行日	部　数	内　容
H30.4.15	1,400 部	・なかはらボランティアセンターの自己紹介 ・登録ボランティアのご紹介 ・ボラ情ひろば（ボランティア情報）
H30.7.15	1,400 部	・夏場のボランティア ・ボランティアしてるあの人に聞いてみました！ ・ボラ情ひろば
H30.10.15	1,400 部	・災害時のボランティア ・チャレボラ2018報告 ・ボラ情ひろば
H31.1.15	1,400 部	・車いすボランティア養成講座を開催しました！ ・カフェボランティア養成講座を開催しました！ ・なかはら福祉健康まつりに参加しました！ ・ボラ情ひろば
H31.3.31	450 部	・ポポラーレ50号記念特別号

イ　広報活動として、ボランティアセンター事業をＰＲ

開催日	内　容
H30.10.21	区民祭でパネルPRと広報グッズ(ポータブルエマージェンシー)を作成し配布
H30.11.18	なかはら福祉健康まつりに出展参加し、パネルPRと広報グッズ(ポータブルエマージェンシー)を作成し配布

（２）ボランティア養成講座および企画の開催

①車いすボランティア養成講座

開催日	参加人数	内容
H30.10.19	９名	・車いす介助・体験 ・県立中原養護学校見学 会場　県立中原養護学校 講師　県立中原養護学校　教諭

②カフェボランティア養成講座

開催日	参加人数	内容
H30.11.12	12名	・紅茶の淹れ方とテイスティング 会場　紅茶専門店 TeaHouse ローズマリー 講師　紅茶専門店 TeaHouse ローズマリー 店長　池田ゆうこ氏
H31.1.20	12名	・ドリップ式での美味しいコーヒーの淹れ方講習 会場　自家焙煎珈琲　華かんざし 講師　自家焙煎珈琲　華かんざし店長　星野伸一郎氏

③ボランティアスキルアップ講座（認知症の理解編）

開催日	参加人数	内容
H30.12.22	16名	・認知症に関する講話と VR での認知症疑似体験 会場　中原区役所 5 階会議室 講師　とどろき地域包括支援センター　北川大氏

（３）福祉相談・情報の提供

電話または来所による相談に応じ、必要な情報提供等を行いました。

①福祉・ボランティア相談

年間相談件数	※ボランティアをしたい	※ボランティアして欲しい	その他の福祉相談
90件	32件	42件	16件

※相談窓口開設日の相談含む。　延べ件数

（４）ボランティアセンター登録団体・個人の登録情報更新

ボランティアセンターに登録している７２団体・個人に対し登録情報の確認と更新を行いました。

①ボランティアセンター登録情報更新件数　団体・個人

ボランティアセンター登録内容	登録件数
ボランティア募集	19件
団体活動メンバー募集	8件
ボランティア活動希望（ボランティアをしたい人）	29件

※延べ件数

１０　福祉パルなかはら受託経営事業

（１）福祉パルなかはらの管理運営

「福祉パルなかはら」の管理運営を受託し、研修室及びボランティアコーナーの貸室業務等を通じて、地域福祉・ボランティアの拠点施設として運営しました。

①研修室利用件数

	開室件数 (　)夜間	利用件数	利用者数	利用内容別件数			
				V活動※	会　議	研　修	その他
合　計	732(100)	448(28)	9,684	147	161	60	80

	時間別件数			曜日別件数		
	午　前	午　後	夜　間	平　日	土　曜	日　曜
利用件数	200	220	28	358	73	17
開室件数	316	316	100	588	96	48
利用率(%)	63.2%	69.6%	28.0%	60.8%	76.0%	35.4%

※ボランティア活動をＶ活動と略しています。

②団体別利用件数

団　体	ボランティア	民生委員児童委員	福祉団体	福祉施設
件数	196	23	88	3
利用率(%)	43.8%	5.1%	19.6%	0.7%
団　体	社　協	行　政	その他	合　計
件数	47	1	90	448
利用率(%)	10.5%	0.2%	20.1%	100%

③ボランティアコーナー利用状況

	開室日数 (　)夜間	利用件数			利用者数		
		個　人	団　体	計	個　人	団　体	計
合　計	732(100)	0	126	126	0	720	720

	開室日数 (　)夜間	時間別利用件数及び利用者数					
		午　前		午　後		夜　間	
		件　数	利用者	件　数	利用者	件　数	利用者
合　計	732(100)	65	331	50	321	11	68

１１　老人いこいの家受託経営事業

（１）老人いこいの家ミニデイサービス事業

川崎市からの委託により、井田老人いこいの家で実施しました。

	回　数	参加人数
井　田	12 回	236 名

（２）老人いこいの家夜間・休日等施設開放事業

川崎市からの委託により、丸子多摩川老人いこいの家で実施しました。

	団体数	利用回数	利用人数
丸子多摩川	10 団体	69 回	1,167 名

１２　老人いこいの家指定管理事業

（１）老人いこいの家の管理運営

指定管理者として、区内７か所の老人いこいの家の管理運営を各老人いこいの家運営委員会と協力し行いました。また、令和元年度から５年間の指定管理申請について、川崎市社会福祉協議会とのグループ申請を行い、次期指定管理者として新たな指定を受けました。

事業実績は別紙のとおりです。（２３～２４ページ　老人いこいの家統計資料）

１３　貸付事業

（１）生活福祉資金の貸付事業

生活福祉資金貸付業務の一部を受託し、専任相談員１名を配置して相談並びに申請受付業務を行いました。制度や状況が目まぐるしく変わる中、神奈川県社会福祉協議会に確認を取りながら柔軟かつ迅速な対応に努めました。

①生活福祉資金貸付事業実績

資金種類及び内訳	相談件数	貸付決定件数
総合支援資金	98件	0件
福祉資金	245件	2件
教育支援資金	584件	1件
緊急小口資金	249件	1件
不動産担保型生活資金	311件	0件
合　計	1，487件	4件

②生活福祉資金貸付調査委員会

開催日	内　容
H30.8.28	・平成29年度生活福祉資金貸付事業報告について ・生活福祉資金貸付事業の実施状況について　他

１４　金品援護事業

（１）ボランティア銀行なかはらの運営

平成３０年度は計１０件（寄附金７件・寄附物品３件）の寄附があり、寄附物品は本会等で活用し、寄附金は、配分要領に基づき運営委員会で検討し、地区社会福祉協議会活動事業、福祉団体等へ「活動助成」として配分しました。

①寄附金（ただし、寄附物品で決算上金銭換算したもの、預金利子は除く）

	寄附件数	金　額
寄附金総額	10件	343，658円

②配　分

	配分件数	金　額
地区社協及び区・地区民児協活動事業助成	8件	2，287，574円
福祉活動助成	21件	661，000円

③ボランティア銀行なかはら運営委員会

開催日	内　容
H30.7.17	・正副委員長の選任について ・寄託金品の報告について ・福祉活動助成審査(会員外)について ・福祉活動助成審査(6･7種会員)について ・地区社協及び区･地区民児協活動事業助成について
H31.2.27	・地区社協及び区･地区民児協活動事業助成審査･プレゼンテーション

１５　中原区あんしんセンター事業（日常生活自立支援事業）

（１）日常生活自立支援事業

「日常生活自立支援事業（中原区あんしんセンターの設置・運営)」については、福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス及び書類等預かりサービスを実施しました。事業実績は別紙のとおりです。（２５ページ　あんしんセンター統計資料）

１６　老人福祉センター事業

（１）中原老人福祉センターの運営

平成２１年度から指定管理を受けた中原老人福祉センターは、川崎市内在住の６０歳以上を対象に文化・教養の向上、健康保持増進及びレクリエーションを目的に各種事業を実施しました。

項目	利用者数	前年度実績	前年度比
新規登録者数	130 名	90 名	144.4%
個人利用者数	25,893 名	27,148 名	95.3%
団体利用者数※	4,946 名	4,410 名	112.1%
入浴者数	9,606 名	11,054 名	86.9%
健康相談（医師）数	221 名	164 名	134.7%
健康相談（看護師）数	1,583 名	1,573 名	100.0%
生活相談数	77 名	92 名	83.6%

※ 団体利用者数は再掲（生きがいと創造の事業、クラブ、同好会、OB 会）

区別来館者数

区	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	市外	合計
合計	158	405	14,382	9,822	1,093	33	0	0	25,893
比率※	0.6%	1.6%	55.5%	38.0%	4.2%	0.1%	0%	0%	100%

１日平均来館者数　88.4 名(年間会館日数　293 日)

（２）「生きがいと創造事業」の教室

鎌倉彫		手芸		盆栽		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
24	276	24	413	24	339	72	1,028

（３）「生きがいと創造事業」の教室 OB 会

鎌倉彫 OB 会	
回数	人数
12	52

鎌倉彫 OB 会は、平成 31 年 3 月付で解散。
平成 31 年 4 月 16 日ウッドクラフト同好会発会。

（４）クラブ

卓球クラブ		華道クラブ		体操クラブ		俳句クラブ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
24	309	21	123	24	368	24	105
新園芸クラブ		書道クラブ		民謡クラブ		舞踊クラブ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
23	179	24	95	24	285	23	119
太極拳クラブ		社交ダンスクラブ		絵手紙クラブ		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
22	221	24	313	24	155	257	2,272

（５）同好会

カラオケ同好会		童謡同好会		健康マージャン同好会		フラダンス同好会	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
23	180	23	197	24	480	24	131

合計	
回数	人数
94	988

（６）「趣味・健康の教室」

（前期）

囲碁入門※		楽しく歌いましょう		ゆらゆら体操		ズンバ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
10	105	10	388	10	210	10	126
健康ヨガ		押し花		ヒップホッププレ		デコパージュプレ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
10	213	10	92	1	15	2	20

（後期）

健身気功		フラワーアレンジメント		ボクシングエアロ		デジカメ入門	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
10	258	10	94	10	127	10	84
デコパージュ※		ヒップホップ※				合計	
回数	人数	回数	人数			回数	人数
10	95	10	120			123	1,947

※　新規教室

（７）機能回復訓練事業

（前期）

らくらく健康体操		いきいき元気体操		シニアのための身につく筋トレ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数
12	290	12	303	6	93

（後期）

らくらく健康体操		いきいき元気体操		シニアのための身につく筋トレ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数
12	289	12	283	6	96

合計	
回数	人数
60	1,354

（８）健康保持増進事業

（前期）

元気になる料理セミナー		いきいき男性の料理セミナー	
回数	人数	回数	人数
5	46	5	45

（後期）

元気になる料理セミナー		いきいき男性の料理セミナー		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数
5	47	5	46	20	184

（９）行事・イベント関係

① いきいきパターゴルフ大会

・実施日：5 月 18 日（木）　　参加者：21 名

　　11 月 8 日（木）　　参加者：36 名

② いきいき輪投げ大会

・実施日：6 月 14 日（木）　　参加者：36 名

　　12 月 7 日（金）　　参加者：36 名

③ 利用者合同消防訓練

・実施日：6 月 29 日（金）　　参加者：41 名

いきいき卓球を楽しむ会

・実施日：7 月 5 日（木）　　参加者：25 名

④ 敬老のつどい

・実施日：9 月 7 日（金）　　参加者：116 名

・内容：よしもと芸人によるお笑いパフォーマンスショー

⑤ センター文化祭
・実施日：10 月 12 日（金）、13 日（土）　　参加者：361 名
・内容：うたと踊りの発表会、作品展示・販売、体験コーナー、飲食販売等

⑥ 健康フェア
・実施日：11 月 16 日（金）　　参加者：48 名
・内 容：講演「姿勢で取り戻す若さと健康」　　講師　矢上尚武氏

⑦ 健康講座
・実施日：12 月 12 日（水）　　参加者：24 名
・内容：①講演「知っておきたい　血管のあれこれ」　　講師　宮城憲一氏(嘱託医)
　　②講演「“おしゃべり”で老化を防げ！」
　　講師　波多野氏、笹氏(地域みまもり支援センター保健師)

⑧ 節分祭
・実施日：2 月 1 日（金）　　参加者：78 名
・内容：①利用者の年男・年女による豆まき
　　②落語、居合実演　　出演：須藤泰史氏(竹廼家寿々女)

⑨かるた大会
・実施日：3 月 1 日（金）　　参加者：10 名

⑩春の舞台発表会
・実施日：3 月 7 日(木)　　参加者：87 名
・内容：趣味・健康の教室、及びクラブや同好会の活動発表会

⑪第 40 回中原区民祭
・実施日：10 月 21 日（日）
・内容：盆栽教室による作品展示・販売・PR と中原老人福祉センターの PR

⑫第 22 回なかはら福祉健康まつり
・実施日：11 月 18 日（日）
・内容：盆栽教室による作品展示・販売・ＰＲと中原老人福祉センターの PR

⑬地域交流の事業
Ⅰ　中央療育センターと野菜作り交流
・実施日：5 月～3 月（27 回）
・参加者：324 名（センター利用者 51 名、園児 188 名、保育士と保護者 157 名）
・内容：中央療育センターの園児と保育士が週に 1 回程度の来所し、鯉の餌やり、花や野菜の世話や作物の収穫などを通じ、当センター利用者との交流を行う。

Ⅱ　中原養護学校と花壇作り
・実施日：6 月～3 月（金曜日・16 回）
・参加者：253 名（センター利用者 28 名、生徒 165 名、教員 60 名）
・内容：中原養護学校の生徒と教諭が来所し、花壇作り、センターの美化活動を通じてセンター利用者との交流を行う。

⑭パソコン個人レッスン
・実施日：4 月～3 月 毎月第 1・3 水曜日（24 回）　　参加者：115 名

⑮Coco de 茶論
・実施日：4 月～3 月（回数：8 回）　　参加者：96 名
・内容：各人が持つ貴重な人生経験や知識を披露する場を提供すると共に、話を聞くことで別世界を知り、生活や心のゆとりに役立ててもらう。

⑯健康保持増進事業「実験！体験！味のおためし倶楽部」
・実施日：4 月～3 月（12 回）　　参加者：127 名
・内容：食に関する様々な実験・体験をしながら、参加者同士のコミュニケーションを図りつつ、食べることを通じて、食生活に楽しみを見出してもらう。

⑰図書室振興事業「アロマテラピーの会」
・実施日：4 月～3 月（毎月第 3 水曜日・12 回） 参加者：54 名

⑱認知症予防事業「脳トレック」
・実施日：4 月～3 月（12 回）　　参加者：141 名
・内容：季節に合わせた談話、手話歌や文字や図形を使ったクイズを行う。

⑲まち歩きの会
・実施日：4 月～3 月（6 回）　参加者：98 名
・内容：名所を巡り、参加者の教養を高めるとともに、徒歩による健康づくりや利用者間の交流を深める。

⑳土曜日活性化事業
Ⅰ　みんなの体操広場　　参加者：574 名
・実施日：4 月～3 月（48 回）
・内容：ラジオ体操、筋トレ、ガンバルーンを使った健康体操等によって、体を動かす機会を提供する。

Ⅱ　センタークラブ活動場所（貸室）使用実施状況
・実施日：4 月～3 月　土曜日午後（月 2 回まで）
・内容：土曜日の活用を目的に、クラブ等の活動日以外の練習場所として空室（貸室）を提供する。
・場所：第 1 研修室、クラブ室、大広間、ぷれいるーむの原則 4 か所

クラブ等団体名	回数	場所	目的
舞踊クラブ	5 回	大広間・第 1 研修室	習熟度の向上・文化祭準備・春の舞台発表会準備
社交ダンスクラブ	11 回	大広間・第 1 研修室	習熟度の向上・文化祭準備・春の舞台発表会準備
体操クラブ	15 回	大広間・第 1 研修室	習熟度の向上・文化祭準備
フラダンス同好会	10 回	クラブ室・大広間	習熟度の向上・文化祭準備・春の舞台発表会準備
新園芸クラブ	2 回	クラブ室	文化祭準備

民謡クラブ	１回	大広間	春の舞台発表会準備
カラオケ同好会	１回	大広間	春の舞台発表会準備
童謡同好会	１回	みどりの図書室	文化祭準備

１７　その他の事業

（１）協力事業

①共同募金運動

神奈川県共同募金会川崎市中原区支会事務局として、１０月の一般募金（赤い羽根募金）及び１２月の年末たすけあい募金運動の推進に協力

募金種別	目標額	実績額	達成率
一般募金 （赤い羽根共同募金）	19,370,000 円	17,507,308 円	90.4%
年末たすけあい募金	12,110,000 円	10,850,726 円	89.6%
合　計	31,480,000 円	28,358,034 円	90.1%

②中原区民生委員児童委員協議会活動

中原区民生委員児童委員協議会事務局として、会員（区内の民生委員児童委員、主任児童委員）相互の連絡調整及び各種会議や事業活動の推進に協力

※２３～２４ページ　　老人いこいの家統計資料
※２５ページ　　あんしんセンター統計資料

平成30年度中原区日常生活自立支援事業実施状況

１　相談件数

	電　話	来　所	訪　問	その他	合　計
初回相談（実人数）	38	0	0	0	38
継続相談（延件数）	559	55	234	0	848
専門相談（延件数）	0	0	0	0	0
合　計	597	55	234	0	886

２　書類等預かりサービス利用状況

	申込件数	契約件数	終了件数	平成31年3月末現在利用者数
30年度	0	0	1(0)	0

（　　）は生活保護受給者数

３　利用援助・日常的金銭管理サービス利用状況

	申込件数	契約件数	終了件数	平成31年3月末現在利用者数
30年度	4(4)	5(5)	10(8)	53(38)

（　　）は生活保護受給者数

４　サービス利用者内訳

（平成31年3月末現在）

	高齢者	知的障害者	精神障害者	身体障害者	その他	合　計
書類等預かりサービス	0	0	0	0	0	0
金銭管理サービス	20(17)	10(6)	17(12)	6(3)	0	53(38)
合　計	20(17)	10(6)	17(12)	6(3)	0	53(38)

（　　）は生活保護受給者数

平成３０年度事業報告は、社会福祉法施行規則第２条の２５に規定する事業報告書の附属明細書に記載する事項（事業報告の内容を補足する重要な事項）は全て本事業報告書に記載をしているため作成しない。